



学校だより

7月号



平成27年7月1日発行
さいたま市立本太小学校
Tel 048-882-3007
<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>
e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

24時間より 1秒長い日

校長 井出 了一

「時間」について、気になるニュースを聞きました。「今年の7月1日は、いつもより1秒長い」とのこと。3年ぶりの「うるう秒」が午前9時前に実施されました。古代より人間は、規則正しく運行する太陽や星の動きを観察して日時（暦）を決めてきました。紀元前のストーンヘンジやピラミッド、マヤ文明のチチェン・イツァなど世界各地にその遺跡が残されています。しかし、現代では科学が進んで原子時計による計時が地球の自転の精度を上回って、かすかな地球の自転の遅れが検知されるようになり、ずれが1秒を超えないよう、これまで25回の「うるう秒」が挿入されてきたそうです。今回を含めて合計26秒、はたして得したのでしょうか？ 損したのでしょうか？



【イギリスのストーンヘンジ】

それにしても、時間というのは不思議なものです。楽しい時間は早く過ぎ、退屈な時間は長く感じます。間もなく夏休み、学校のチャイムはしばらくお休みですが、児童の皆さんは心のチャイムを鳴らして、早寝・早起き・けじめある生活を送ってほしいものです。

さて、1学期もまとめの時期を迎えました。本太小の児童は、学習や運動に元気に取り組んでいます。毎朝、正門で挨拶を交わす子どもたちも、日に日にたくましく成長しています。1年生は、上級生に交じって歩く姿が、すっかり小学生らしくなりました。高学年の班長さんも、班員を連れて歩く姿が板についてきました。

先日、水泳指導に備えてプール清掃を行いました。最初はお手伝いの保護者と職員の手で1年分の落ち葉や泥をかき出し、翌日には6年生が残った汚れを洗い流して新しい水を張りました。6年生の児童は、ブラシやバケツを使って、体を濡らしながら一生懸命に取り組んでくれました。今までは当たり前のように綺麗なプールに入っていた児童も、毎年多くの人たちが準備してきたことを知り、透き通った水をたたえたプールを楽しんでいました。このような体験を通して「何事にも頑張る本太っ子」の伝統を受け継いでいくのでしょうか。



この1学期、地域・保護者の皆様には、交通安全や防犯のボランティア、本の読み聞かせなど、子どもたちの見守りに多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございました。間もなく学期末、そして子どもたちが楽しみにしている夏休みを迎えます。まさにこれからの時期が、地域の方々に一層の見守りをお願いしたい期間でもあります。保護者・地域の皆さま、引き続き子どもたちを大勢の目で見守り、声をかけていただければ幸いです。